

【別紙 G】

新型コロナウイルス拡大防止の取組みについて（例）

本イベント開催にあたって、新型コロナウイルス拡大の状況を鑑み、対策として以下の点に重点的に取り組むこととする。

1. 感染症対策

「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン(公益財団法人日本博物館協会)」および各自治体の感染症防止対策遵守を徹底の上、本イベントを実施する。

(1) 入場者制限

- ・ カプセル公開時間を1時間毎に____分枠の入場時間で入れ替え制とし、1枠当たり____人以内の定員とする。
- ・ 1枠当たり定員以上の申込みがあった場合は抽選による。
- ・ 同時に展示室に入る人数は____人制限とする。

(2) 入館時チェックと対策

- ・ 検温し、発熱(37.5度以上)のある方は入館できない。
- ・ 手指消毒
- ・ 展示室内の定期的な消毒(毎日3回)、換気
- ・ 体験展示は休止
- ・ マスク着用

(3) 展示室見学時の対策

一人当たり5分程度の見学とし、展示室には管理者が立合い、以下を呼びかけることでソーシャルディスタンスを確保する。

- ・ 館内の見学は一方通行。
- ・ 前にいる見学者と十分な距離を保ち、立ち止まらずに見学。
- ・ 館内ではマスク等で口元を覆い、なるべく会話を避けて見学。
- ・ 期間中、館内での飲食厳禁。
- ・ 密集を避けるため、見学後はすみやかにご退館を促す。
- ・ 帰還カプセルの写真撮影は禁止(見学者滞留を防ぐ)。

以上